

道 東 自 動 車 道
新 得 地 区 舗 装 工 事

率 計 上 の 項 目

令和7年 11月

【長 流 枝 地 区】

東日本高速道路株式会社 北海道支社
帯 広 工 事 事 務 所

- 率計上項目等を提示する資料であり、工事請負契約書第1条にいう設計図書ではない。（請負契約上拘束力はない）
- 当該内容は、受注後に協議を開始する項目であるため内容に関する質問は受け付けない。

新得地区舗装工事 数量総括表（率計上の項目）長流枝地区

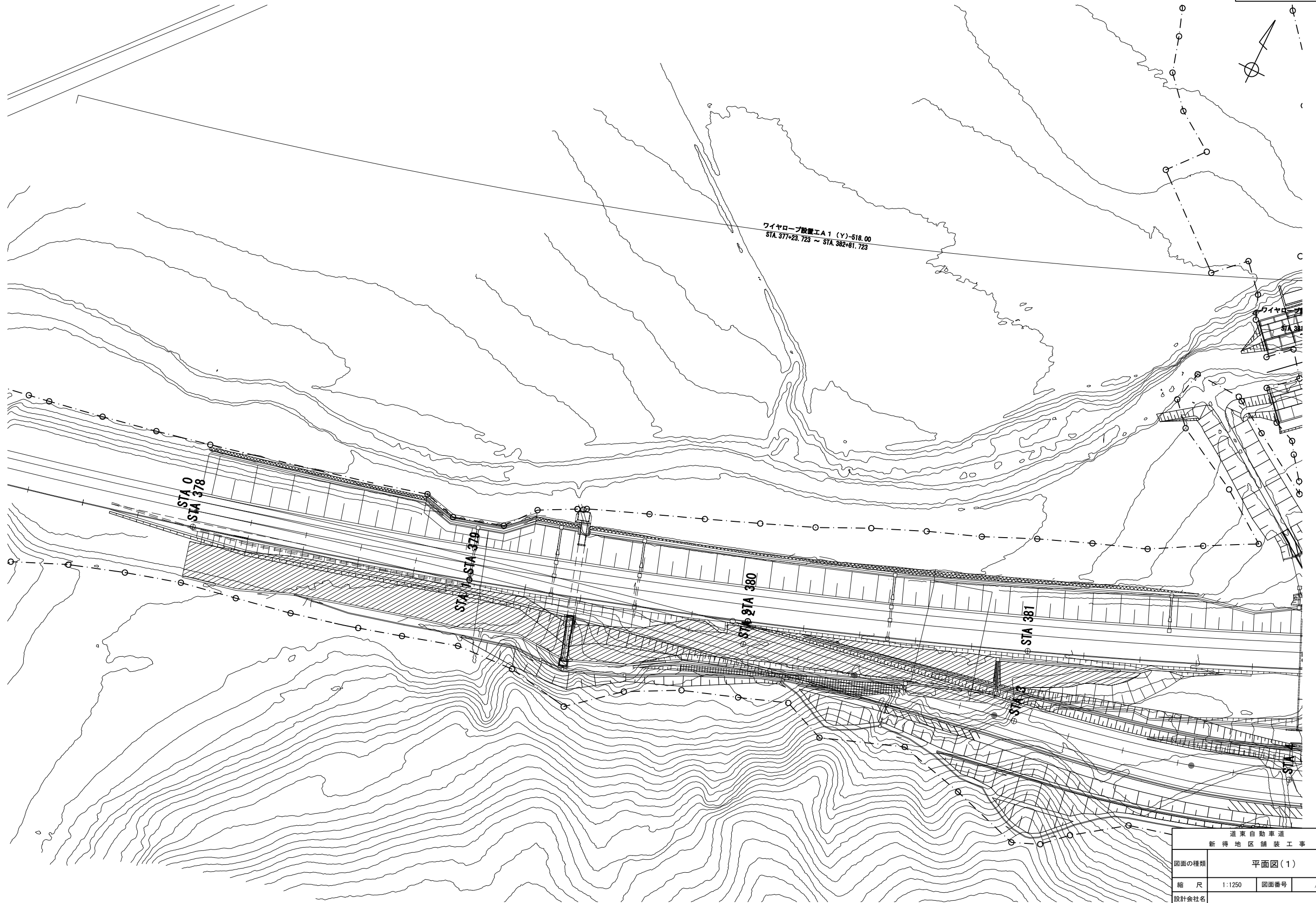
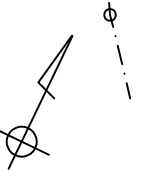
名称及び測点	番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
	項目番号	16-(23)			16-(24)			18-（17）	特-（　）												特-（　）		
	率計上の項目	標識柱撤去工			標識板撤去工			迂回路工														ワイヤロープ支柱工	
		標識柱A 1 （Y）	標識柱B 1	標識柱D 1	反射式A 1	反射式A 1 （Y）	反射式B 1	アスファルト舗装 版取壊し （T y p e A）	アスファルト舗装 版取壊し （T y p e A）	アスファルト 切断工	路面切削工 A（Y）	路面標示消 去工	ワイヤロープ 設置工T	ワイヤロープ 設置工S1	ワイヤロープ 設置工S1 （Y）	ワイヤロープ 設置工S2	ワイヤロープ 設置工S3	ワイヤロープ 設置工S3 （Y）	ワイヤロープ 設置工A1 （Y）	支柱A	支柱B		
		単位	基	基	基	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m	m ²	m	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	本	本	
摘要								（t=10cm）	（t=10cm）		（t=4cm）			（H=700）	（H=700）	（H=400）	（H=700）	（H=700）					
長流枝地区		3	1	7	12	78	2	1222.00	980.0	426.4	2,084.4	2,861.2	2	186	110	5	6	95	1,199.0	7	5		

※標識柱撤去及び標識板撤去工については、本設計書「標識工【長流枝地区】」に撤去箇所を示すものとする。

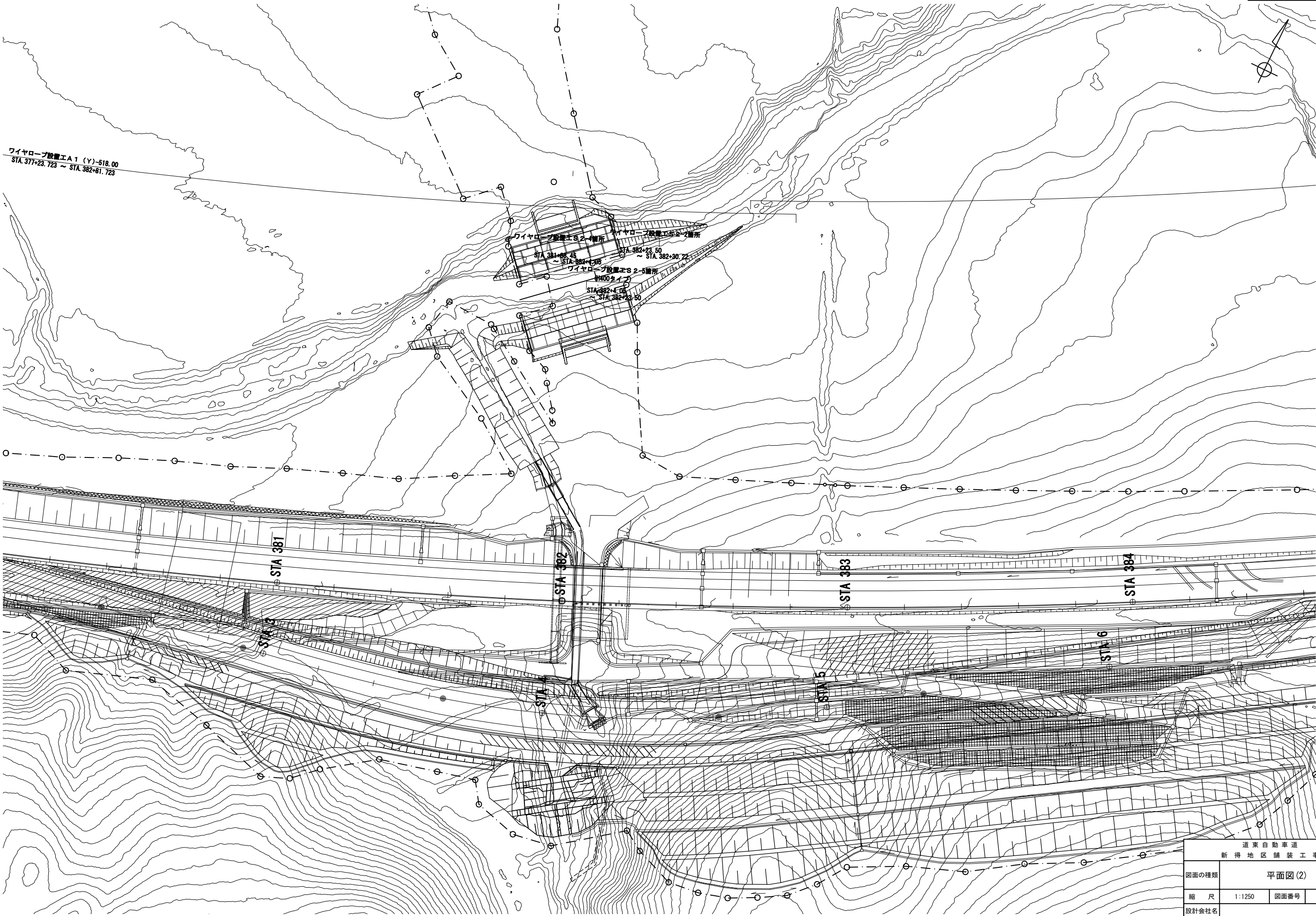
名称及び測点	番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
	項目番号	特-（　）									特-（　）			特-（　）		19-（1）	19-（2）
	率計上の項目	撤去工									路肩フレーム設置工	融雪設備工			交通規制工	交通保安要員	
		防護柵A	防護柵B	防護柵端末	視線誘導標	距離標	アスファルト縁石	スノーポール	サインサポート	工事用道路撤去B	A	A	B	C	路肩規制B	交通誘導警備員B	
		単位	m	m	箇所	基	基	m	基	基	式	箇所	式	式	式	回	人・日
摘要		（ガードレール）	（ガードケーブル）	（ケーブル端末）													
長流枝地区		395.0	1,226.0	2	49	23	1049.0	23	3	1	1	1	1	1	10	20	

目次

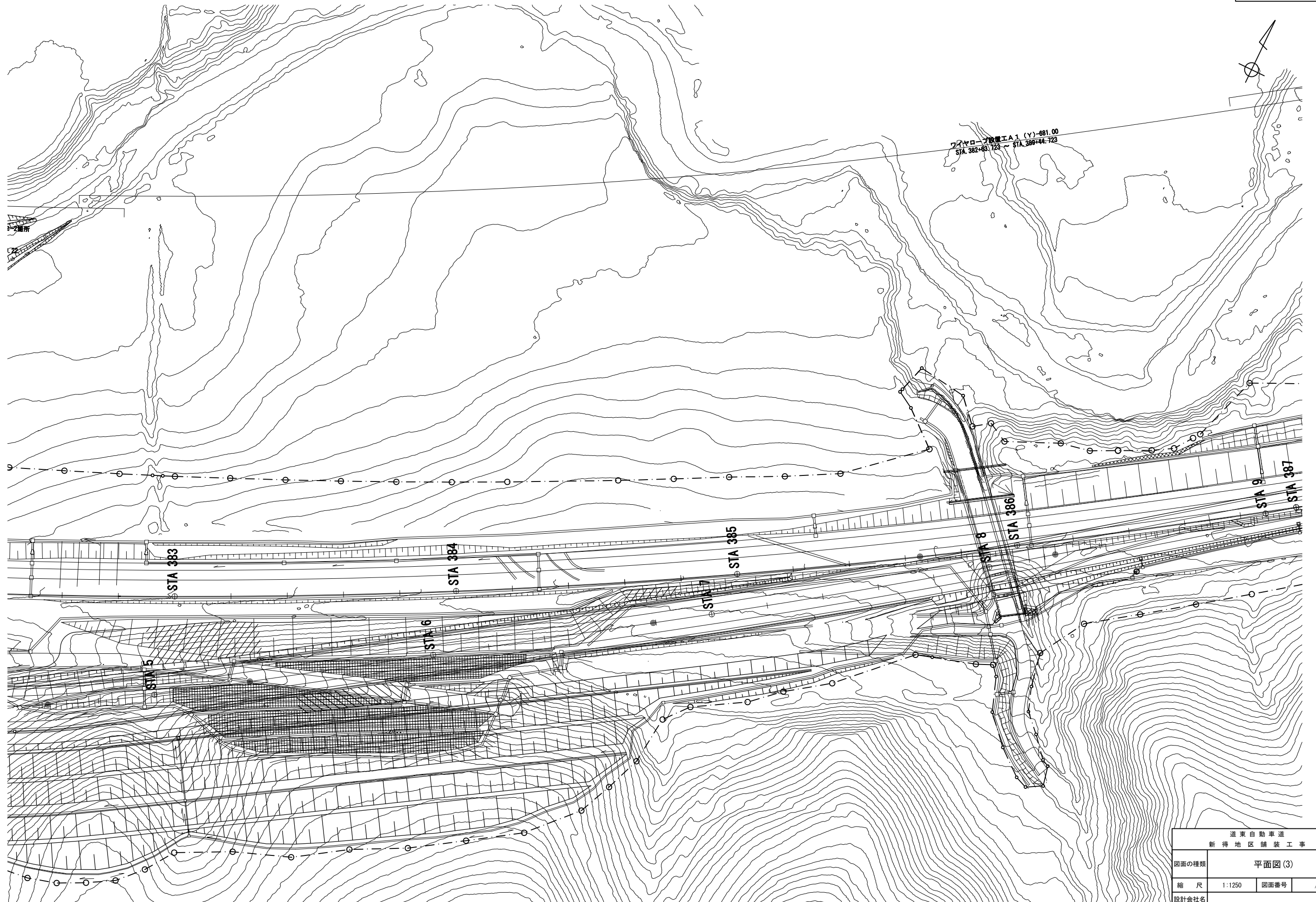
1. 平面図（1）～（4）	1 ～ 4
2. 防護柵詳細図	5
3. 撤去工平面図（1）～（2）	6 ～ 7
4. 撤去工詳細図（1）～（5）	8 ～ 12
5. 既設舗装撤去図（1）～（2）	13 ～ 14
6. 工事用道路撤去平面図	15
7. セメントコンクリート舗装版工（踏板フレーム）	16
8. 融雪設備工 配筋図（1）～（4）	17 ～ 20
9. 交通規制図（1）～（2）	21 ～ 22



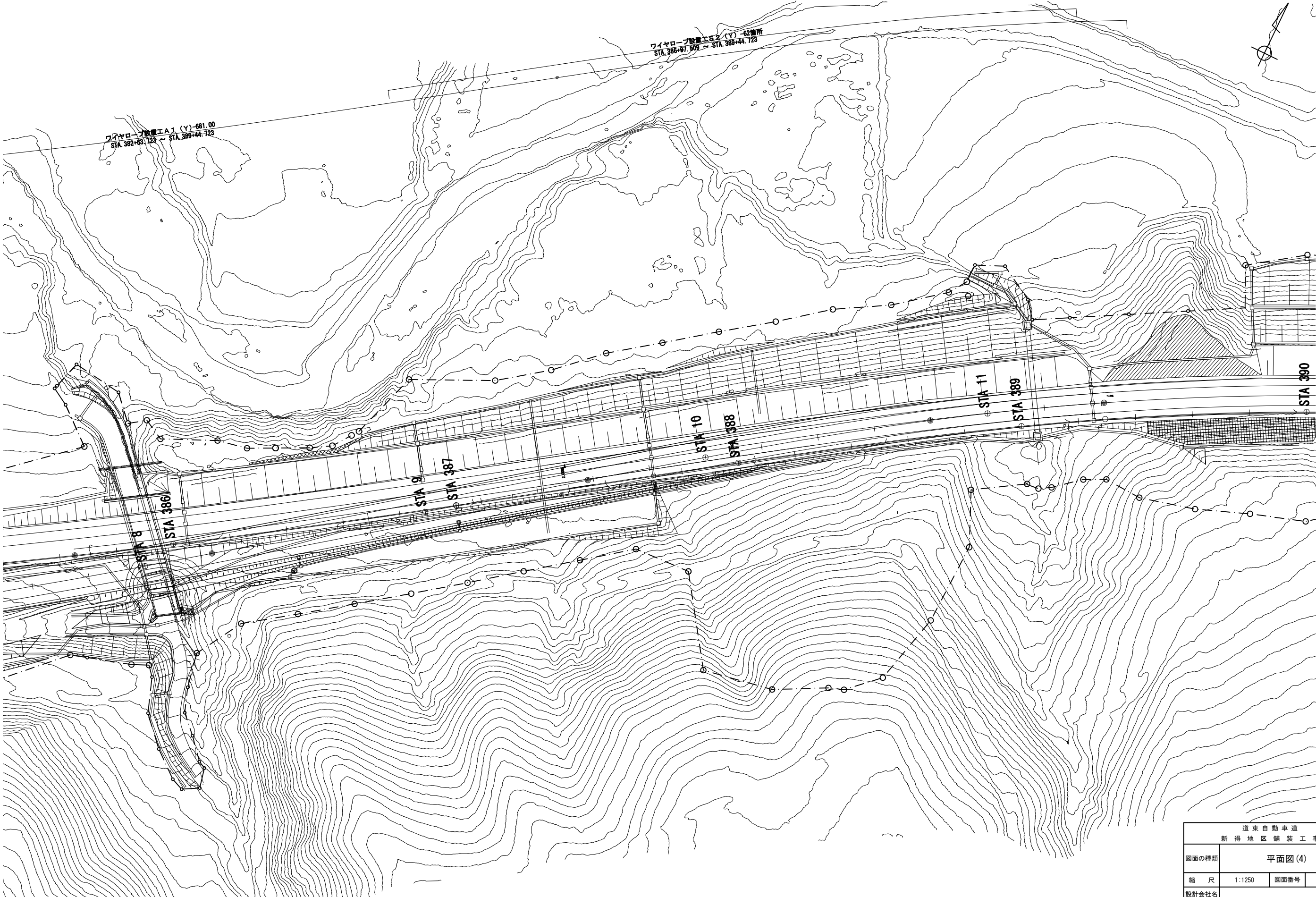
道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	平面図(1)		
縮 尺	1:1250	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	平面図(2)		
縮尺	1:1250	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

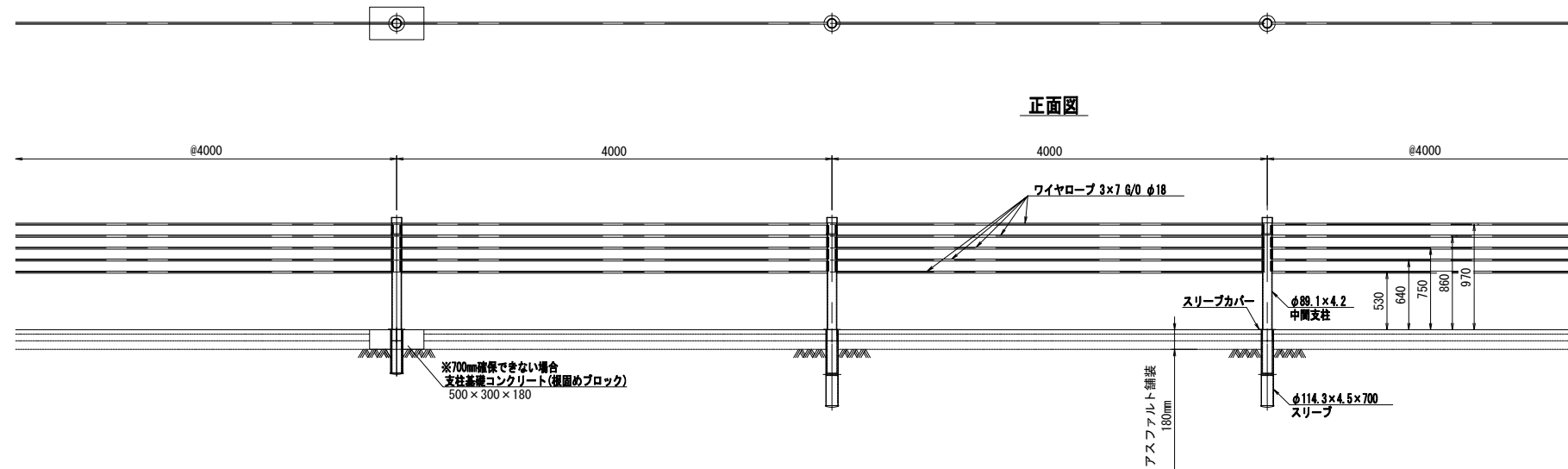


道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	平面図(3)		
縮尺	1:1250	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

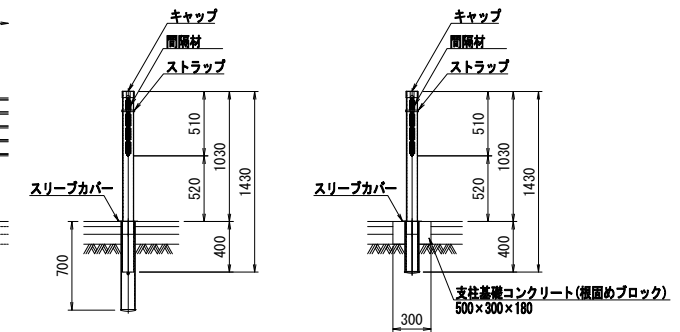


道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	平面図(4)		
縮尺	1:1250	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

平面图

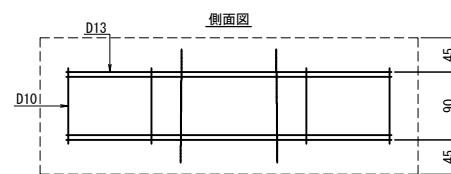


ワイ-ロ-ブ° 支柱工B



中間支柱・部品図 縮尺 1:66.5

支柱基礎コンクリート(根固めブロック)数量表 1箇所当たり

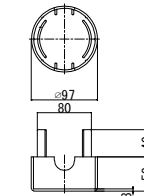


項目	規格	単位	数量	備考
コンクリート	C2-1	m3	0.025	
型枠	D	m2	0.360	
鉄筋	D10及びD13	kg	18	

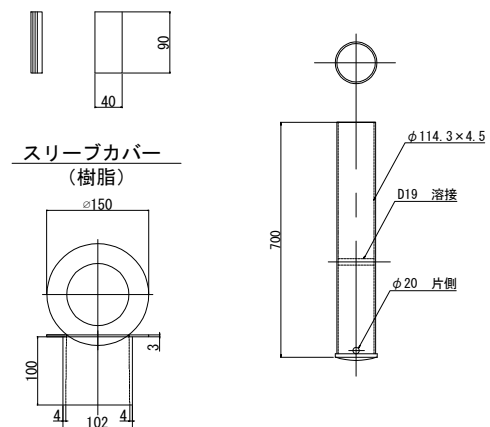
鉄筋数量表 1箇所当たり

鉄筋径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	備考
D10	100	8	0.560	0.80	6	
D13	760	4	0.995	3.04	12	
合計					18	

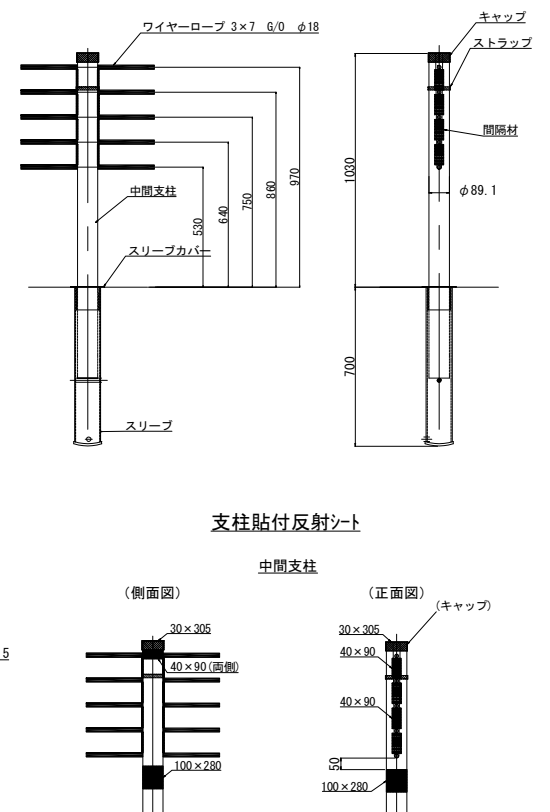
ストラップ
(SUS304)



スリーブ
(STK400)

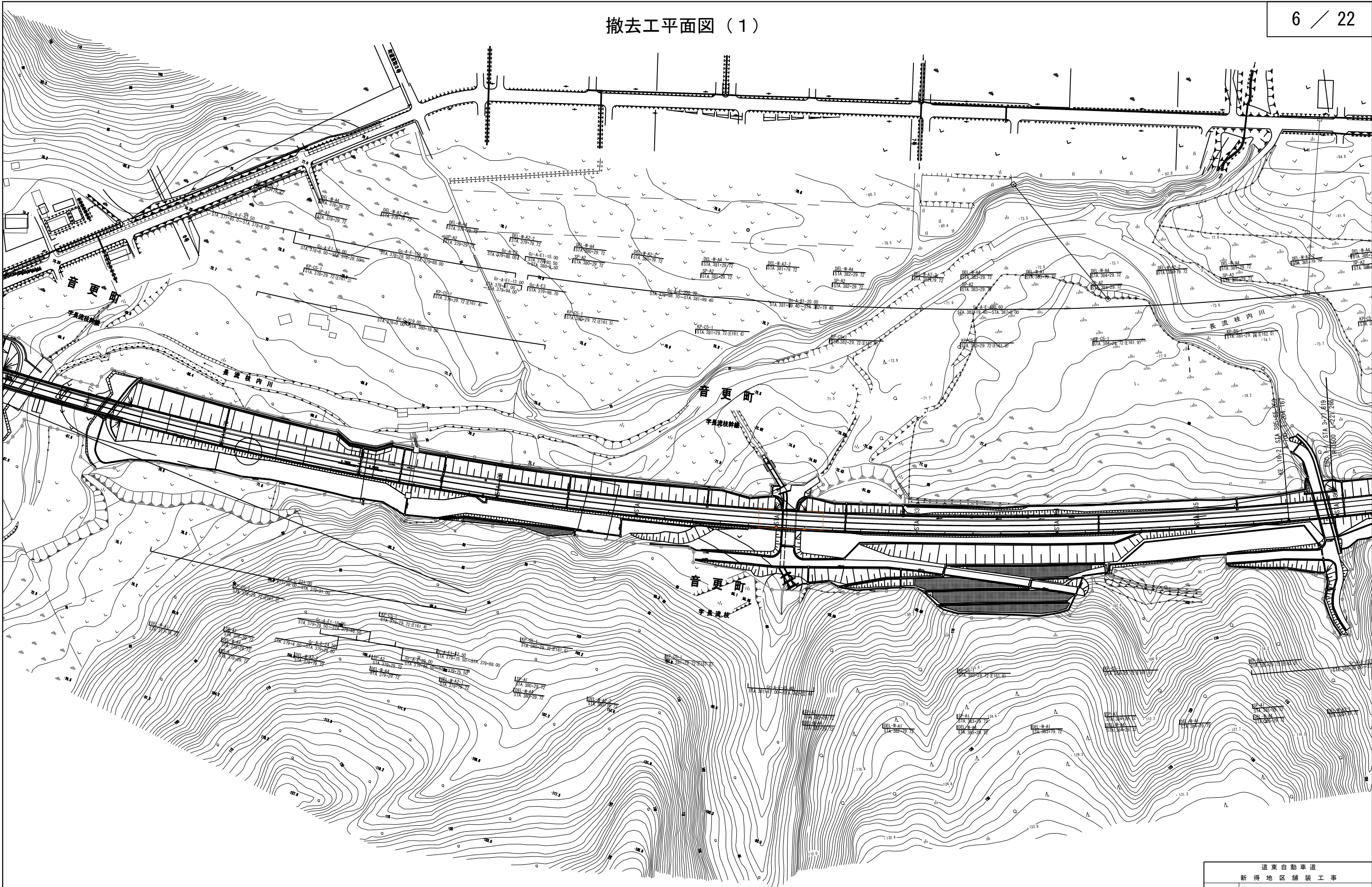


中間支柱

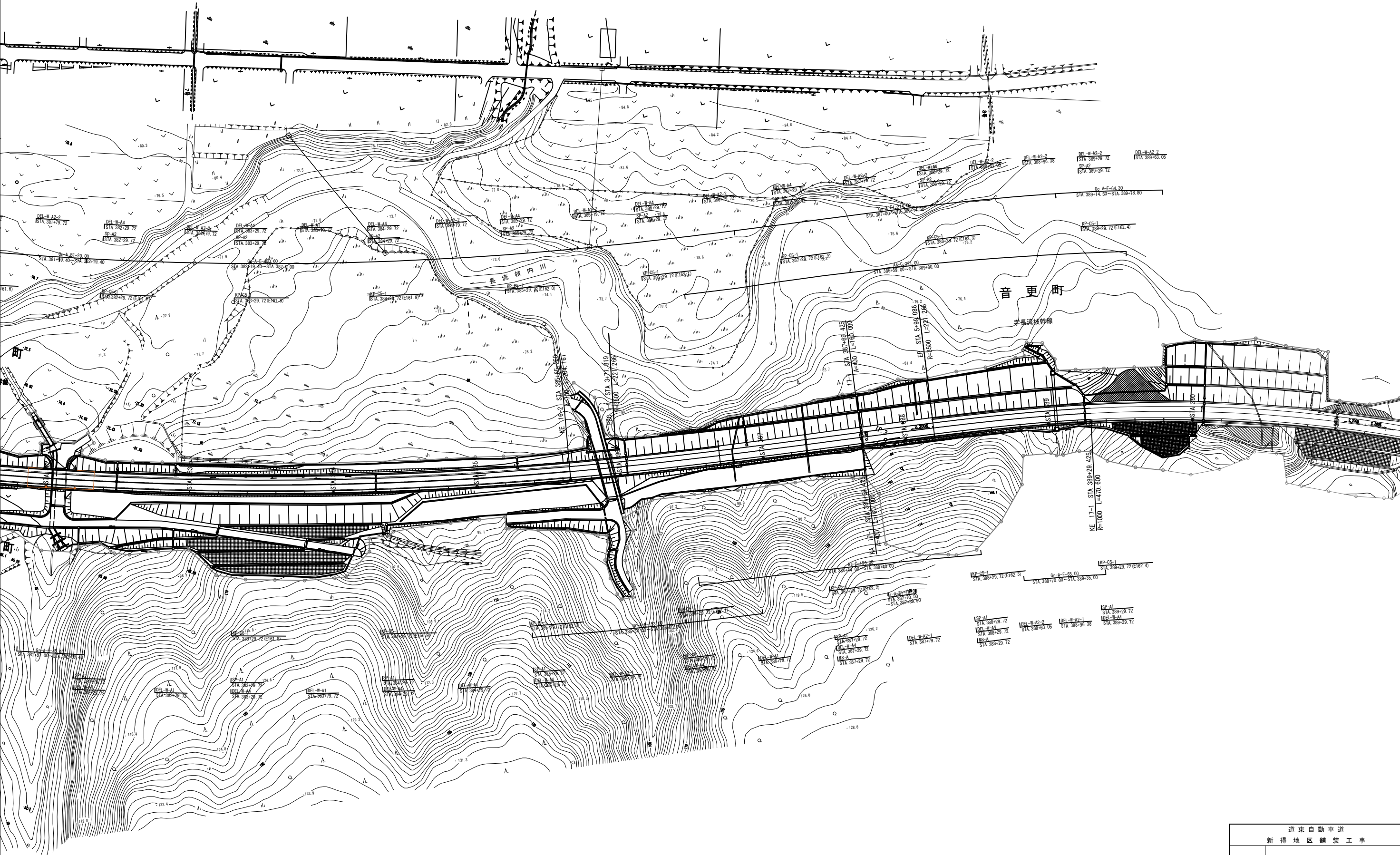


<div>道 東 自 動 車 道</div> <div>新 得 地 区 舗 装 工 事</div>			
図面の種類	防護柵詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	ネクスコ・エンジニアリング北海道		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 帯 広 工 事 事 務 所		

撤去工平面図（１）

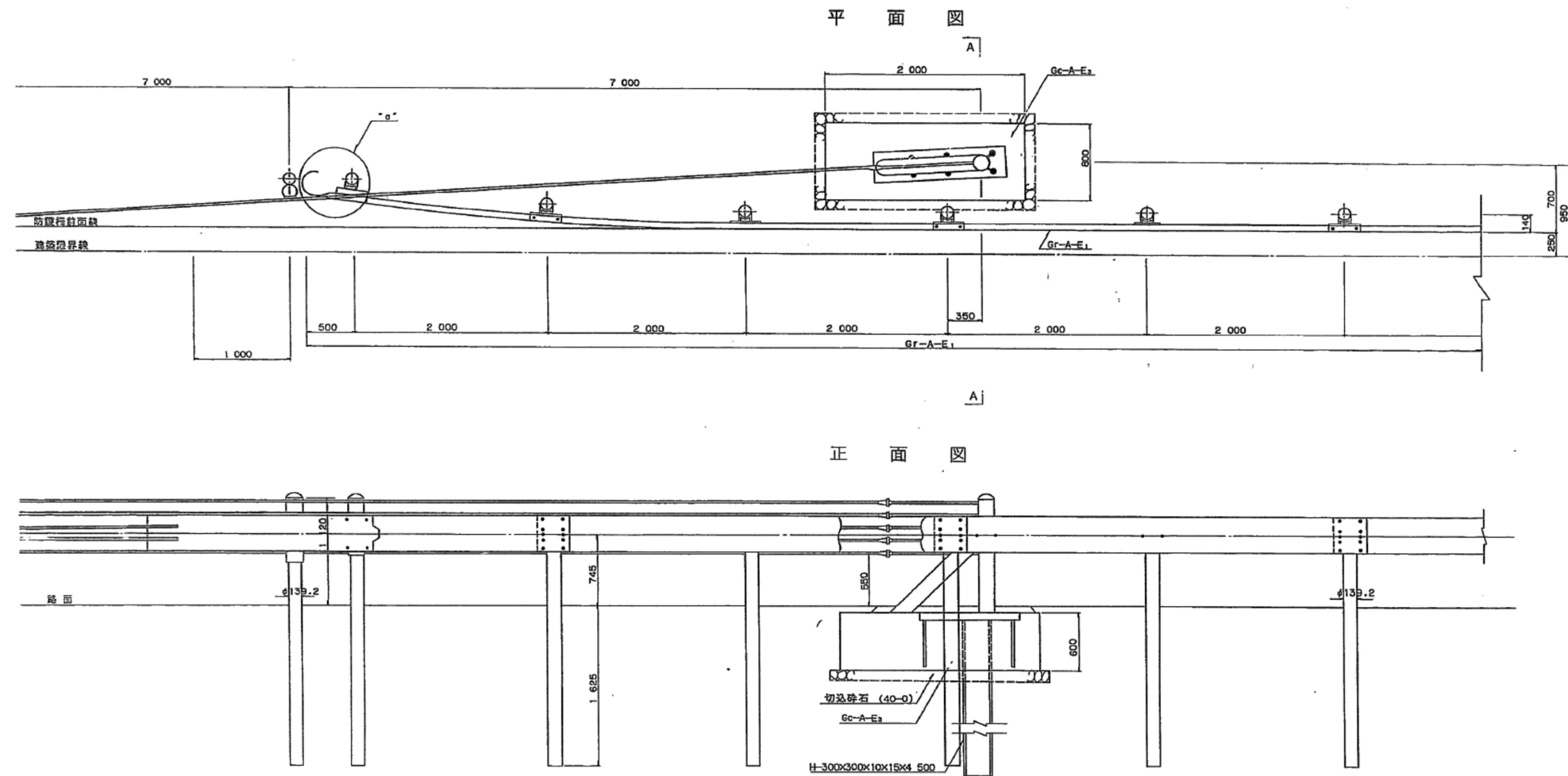


道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	撤去工平面図（１）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

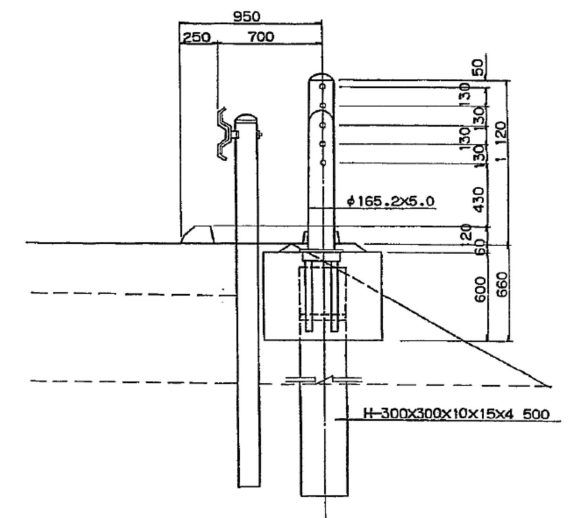


道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	撤去工平面図（２）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

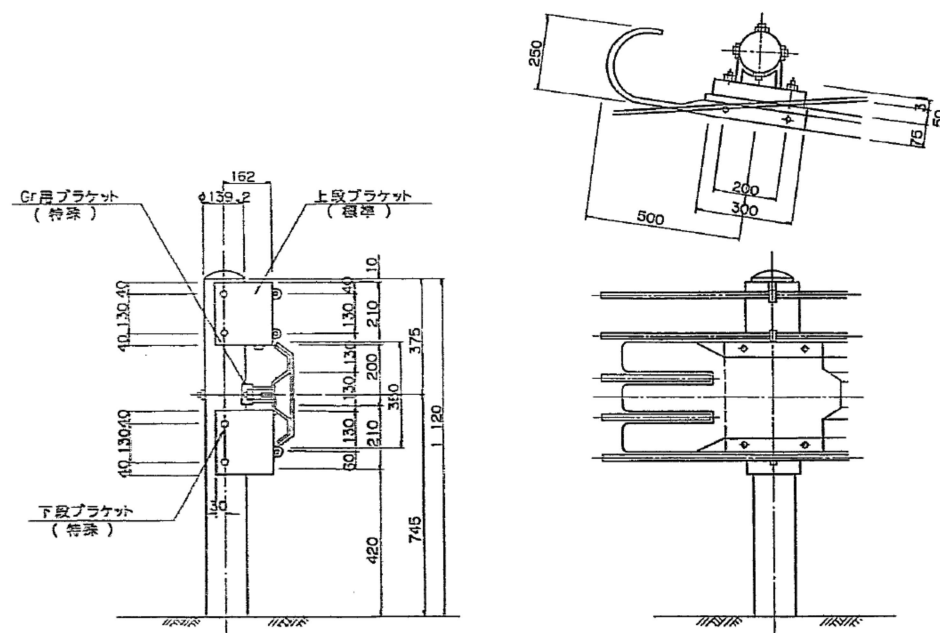
撤去工詳細図(1) ガードケーブル端末 (Gc-A-E3)



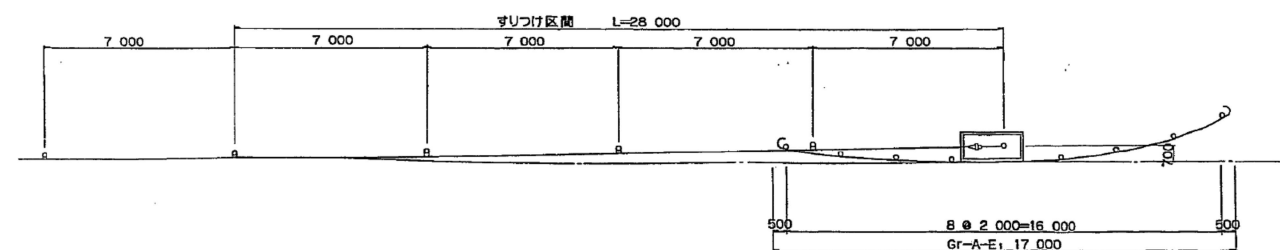
A-A断面
盛土の場合



“a”部詳細図



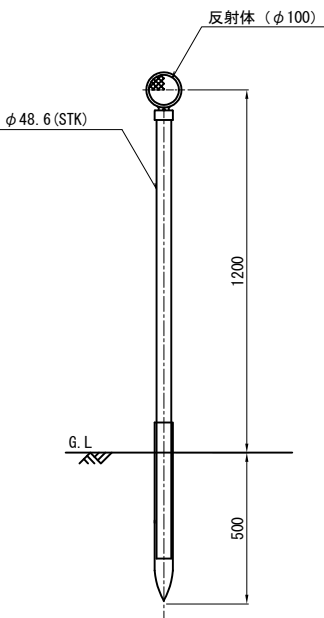
暫定2車線部設置図 縮尺1:100



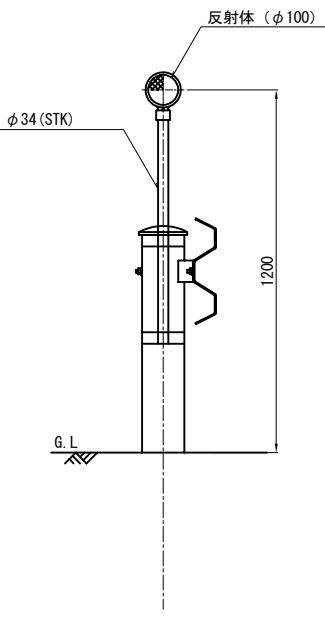
道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	撤去工詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

視線誘導標

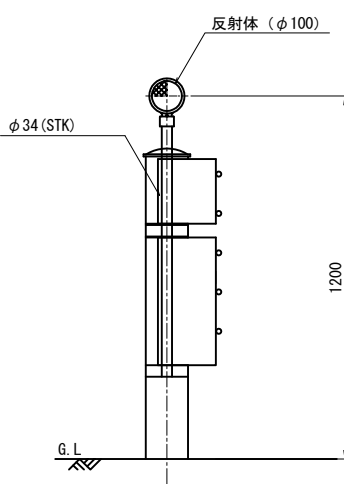
DEL-W(O)-A1 縮尺 1:10



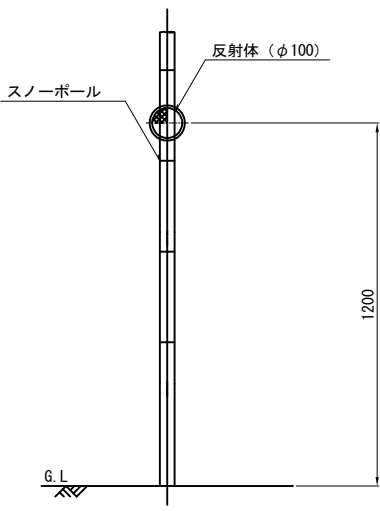
DEL-W(O)-A2-1 縮尺 1:10



DEL-W(O)-A2-2 縮尺 1:10



DEL-W(O)-A4 縮尺 1:10



道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	撤去工詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

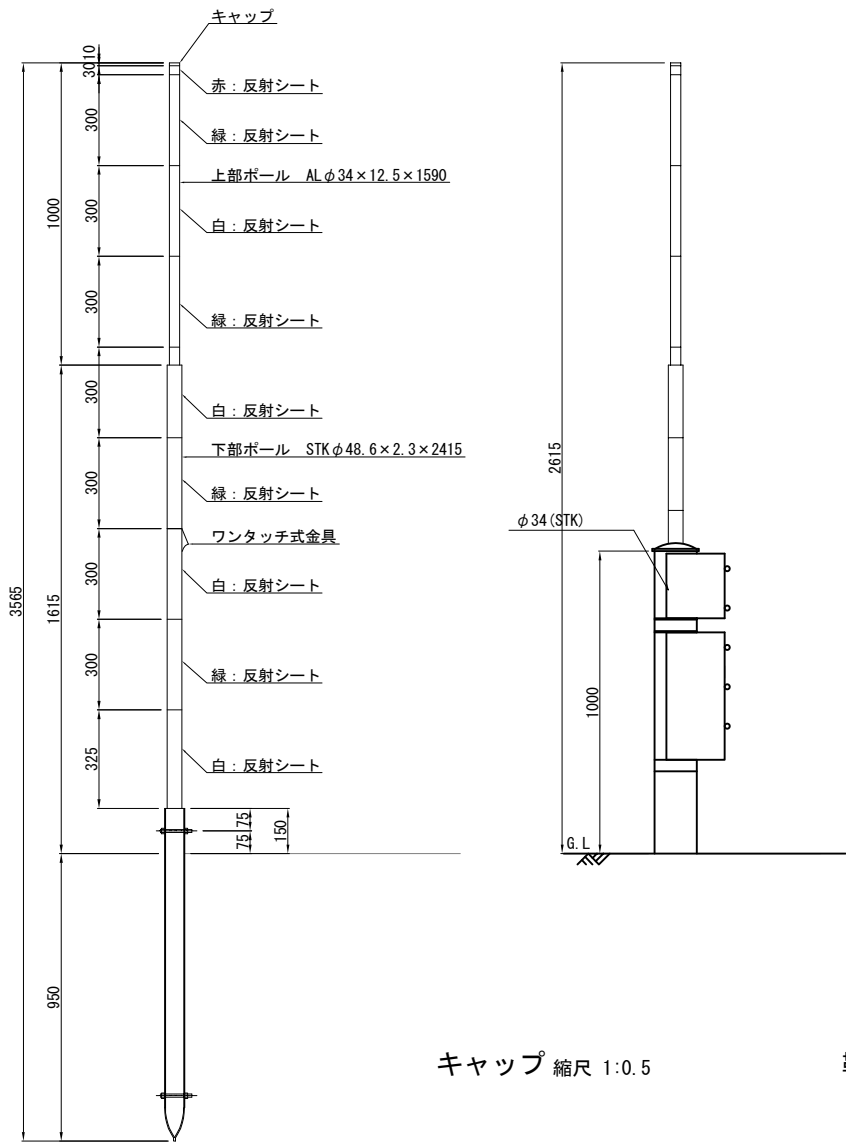
撤去工詳細図(3)

スノーポール・距離標詳細図

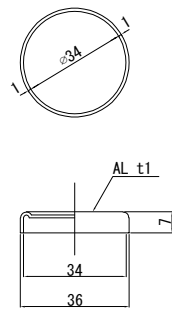
スノーポール 縮尺 1:10

360°・180° 反射（中分・土中用）
SP-A 1

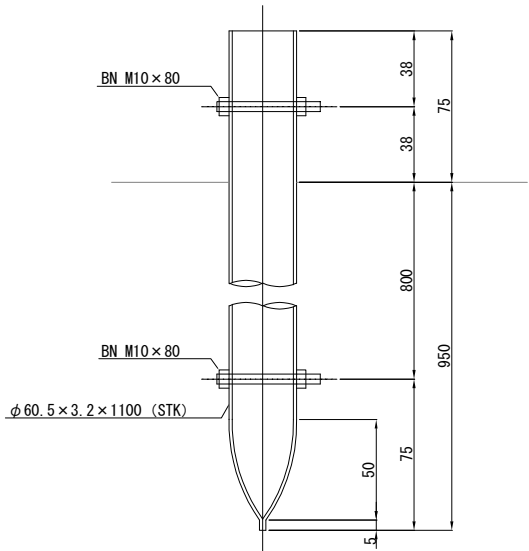
防護柵支柱へ添架
SP-A 2



キャップ 縮尺 1:0.5

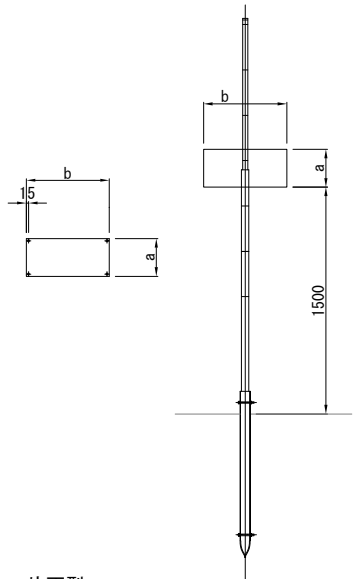


鞘管 縮尺 1:1.5



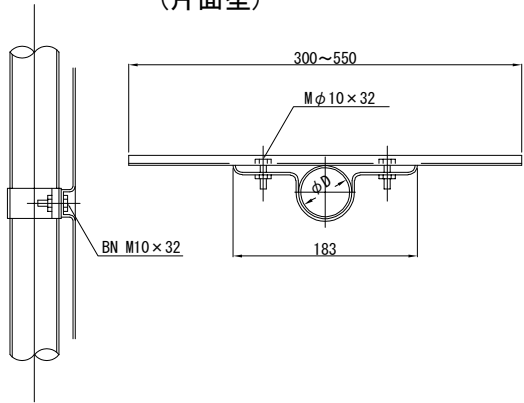
距離標 縮尺 1:20

スノーポール取付タイプ

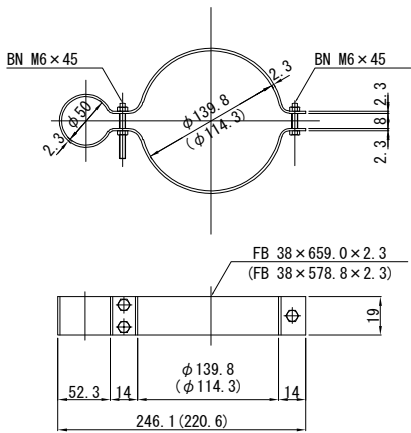


片面型			
種 別	a	b	備 考
KP-B 5-1	250	550	スノーポール添架
KP-C 5-1	180	400	スノーポール添架

取付金具 縮尺 1:1.3
(片面型)



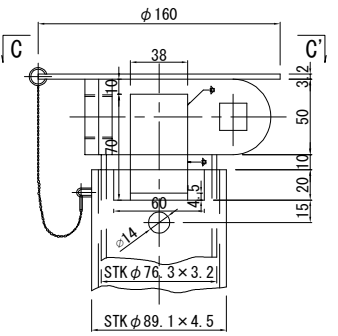
取付金具 縮尺 1:1.5



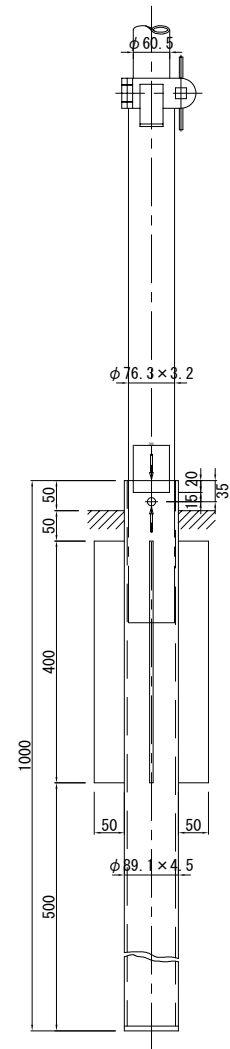
道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	撤去工詳細図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

MS-A (切土部土中式)

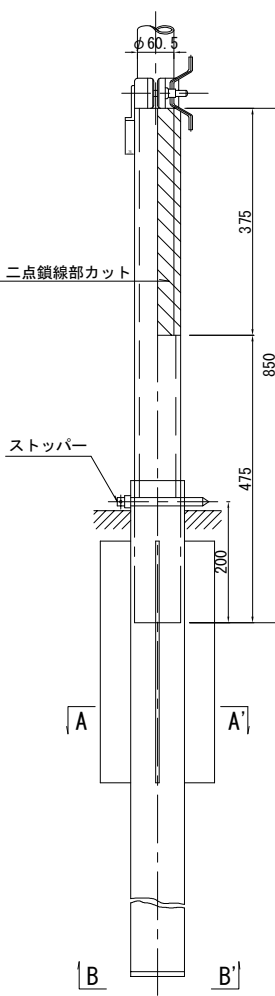
A部拡大図 (不使用時) 縮尺 1:2



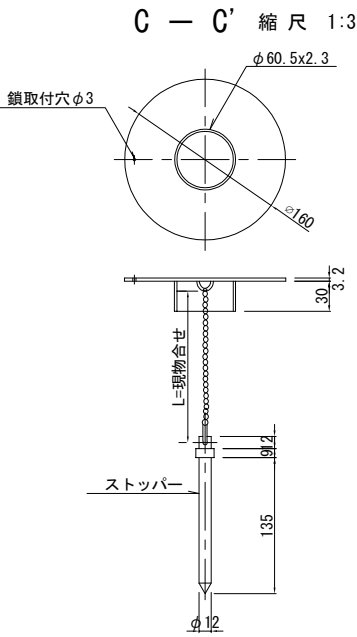
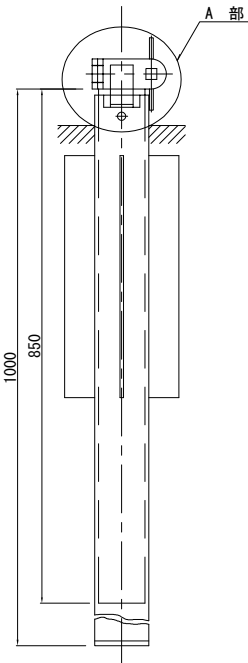
背面図 縮尺 1:5



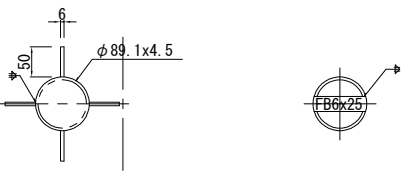
側面図 縮尺 1:5



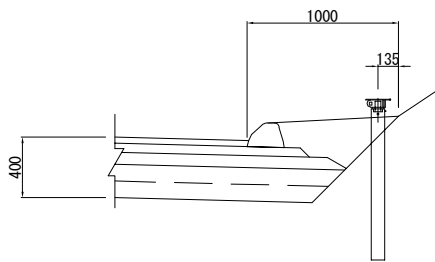
背面図 縮尺 1:3



A - A' 縮尺 1:5 B - B' 縮尺 1:5



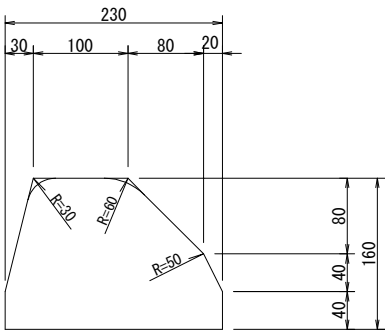
設置図 縮尺 1:20



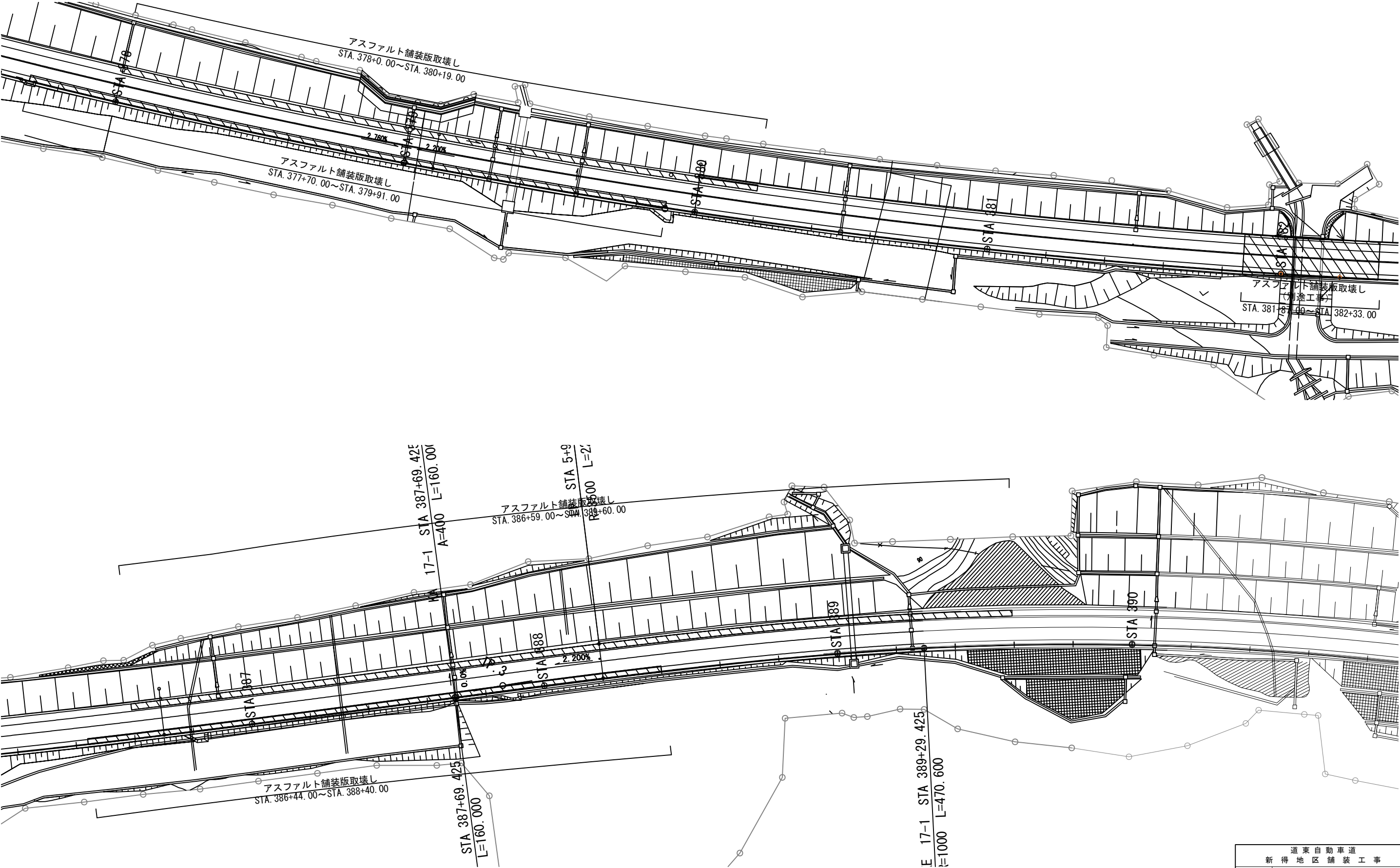
道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	撤去工詳細図 (4)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

撤去工詳細図(5)

As-C縮尺 1:4

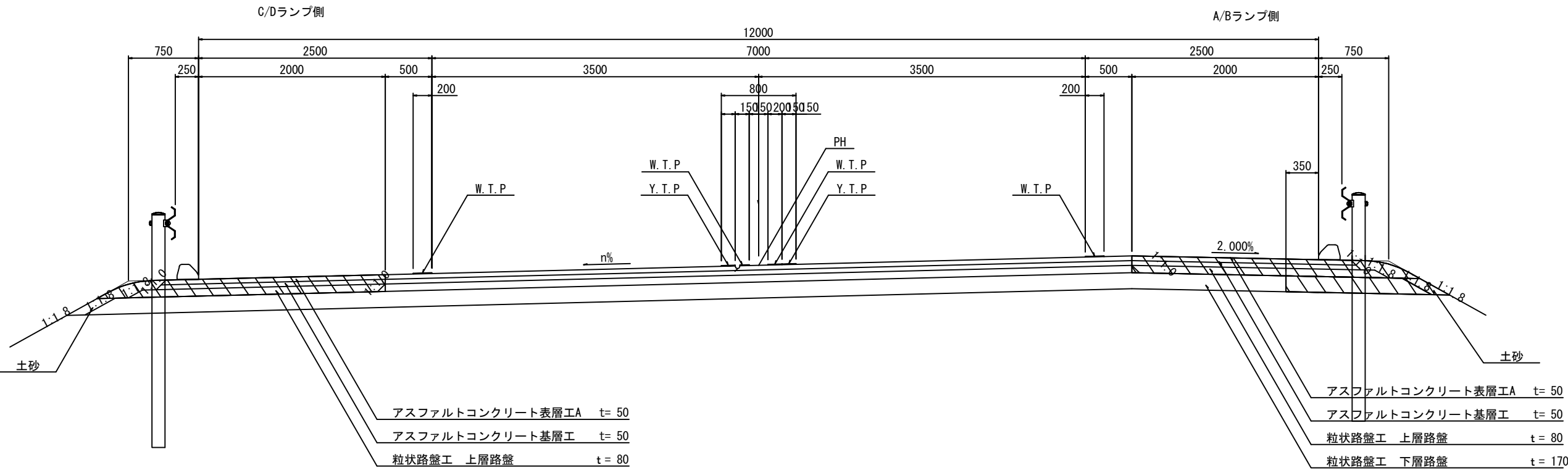


道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	撤去工詳細図(5)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

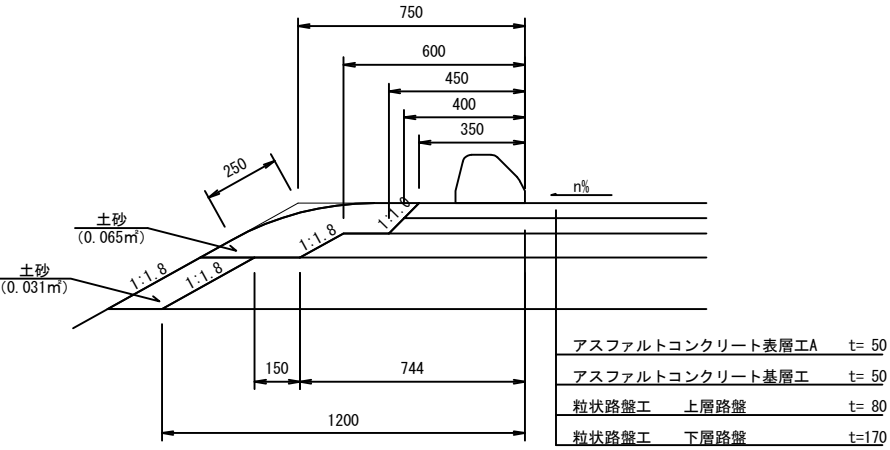


道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	既設舗装撤去図（１）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	ネクスコ・エンジニアリング北海道		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

加減速車線部

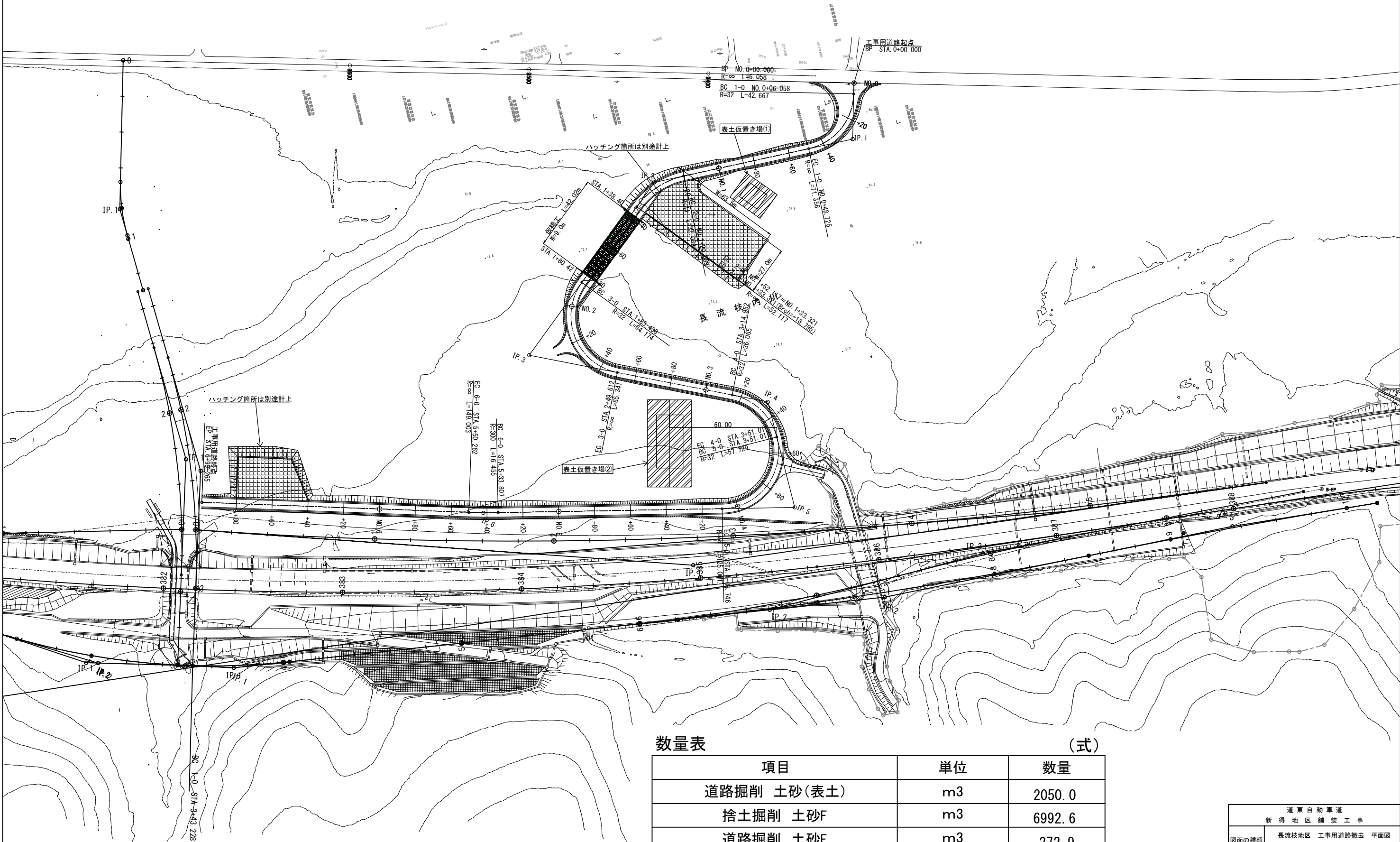


路肩端部詳細図



道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	既設舗装撤去図（2）		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名	ネクスコ・エンジニアリング北海道		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

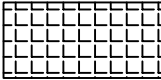
長流枝地区 工事用道路撤去 平面図 S=1:1000
工事用道路撤去 B



数量表

(式)

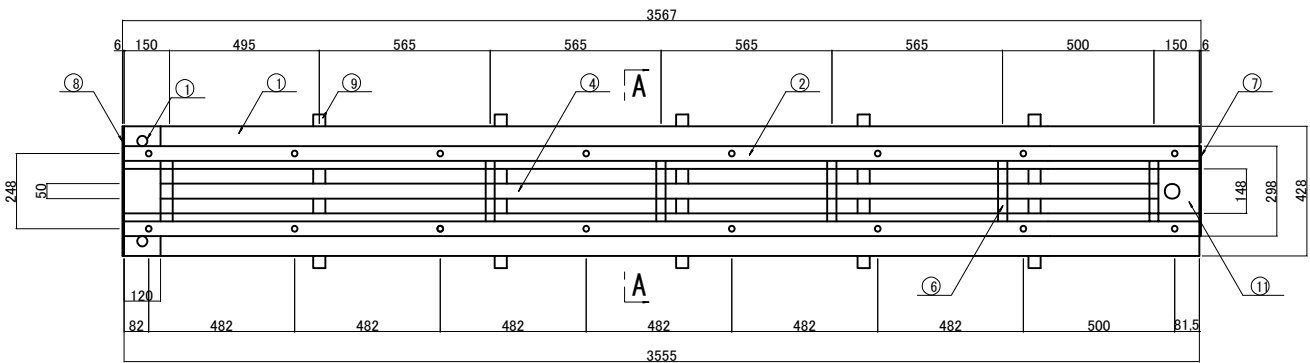
項目	単位	数量
道路掘削 土砂(表土)	m3	2050.0
捨土掘削 土砂F	m3	6992.6
道路掘削 土砂F	m3	272.9

 ハッチング箇所は別途計上
(施工ヤード・転回場)

道東自動車道 新得地区舗装工事			
図面の種類	長流枝地区 工事用道路撤去 平面図	工事用道路撤去 B	
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

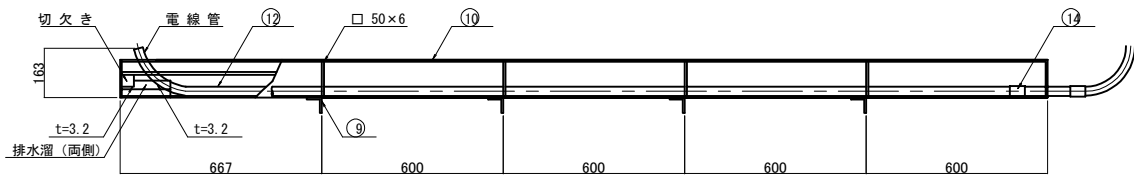
踏板フレーム詳細図

平面図 縮尺1:25

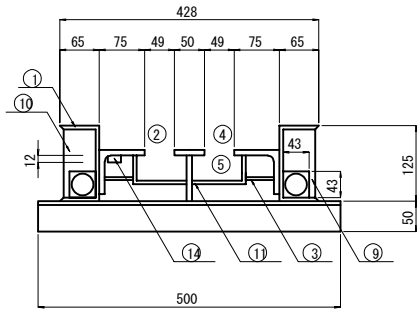


側面図 縮尺1:25

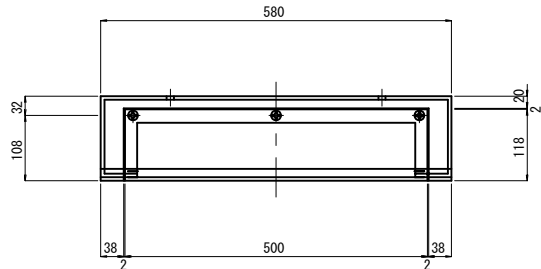
側端車線



A - A 縮尺1:12.5

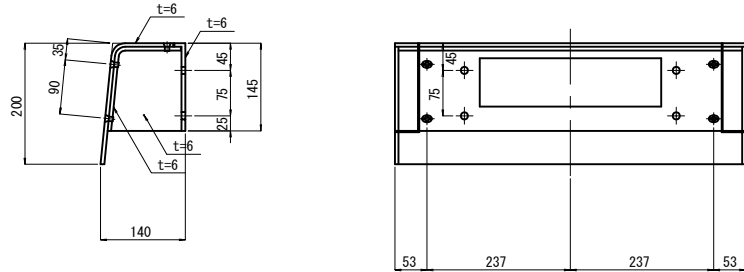


踏板フレーム詳細図



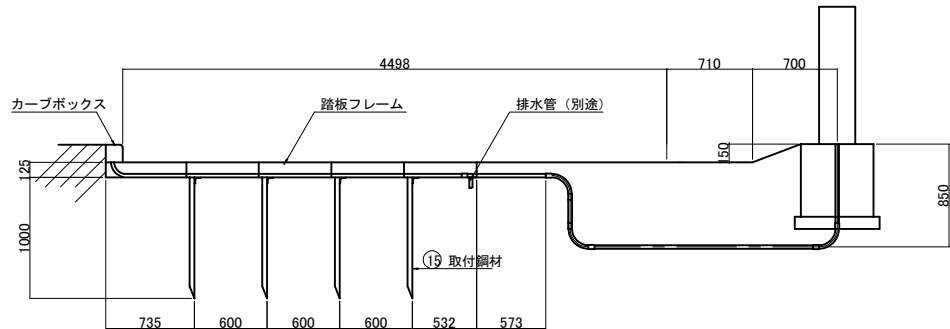
カーブボックス詳細図

縮尺1:12.5



側面図 縮尺1:62.5

側端車線



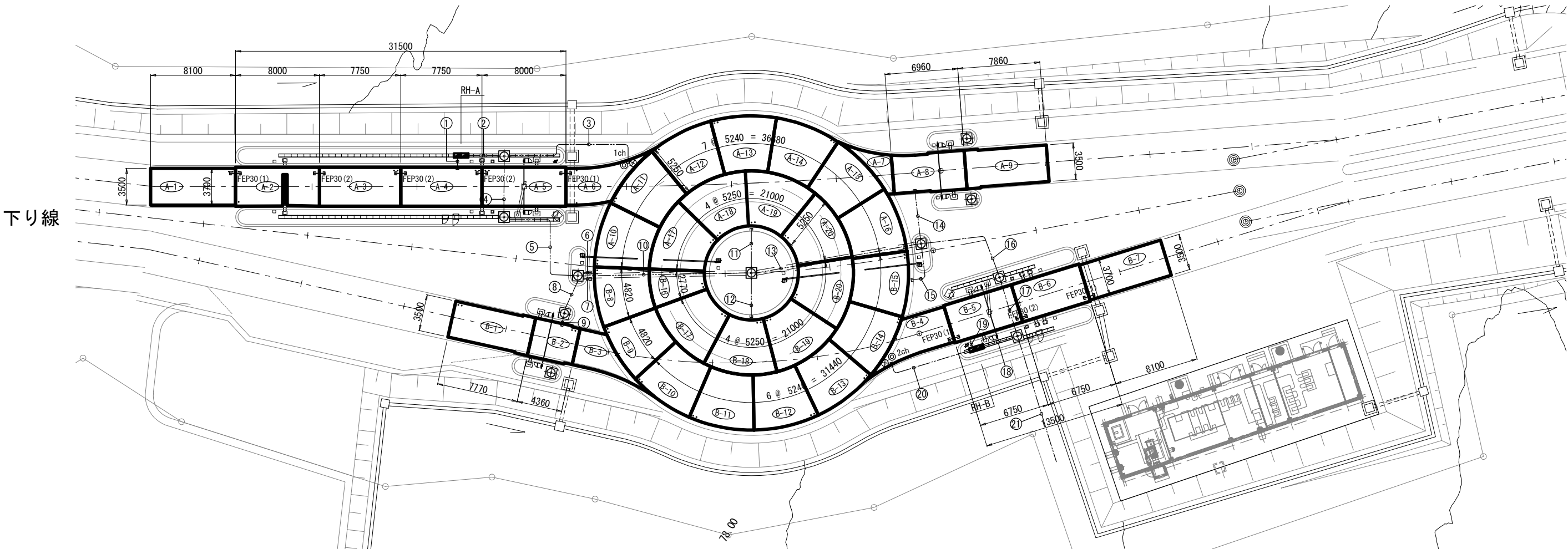
踏板フレーム材料表

(標準)

番号	名 称	材 質	寸 法	個 枚	備 考
①	溝 形 鋼	125×65×6 t	3555	2	
②	等辺山形鋼	L75×75×9t	3555	2	
③	等辺山形鋼	L40×40×5t	3055	2	
④	平 鋼	9t×50	3295	1	
⑤	平 鋼	9t×76	525.495	4 , 1	
⑥	等辺山形鋼	L40×40×5t	200	6	
⑦	平 鋼	6t×125	310	1	
⑧	平 鋼	6t×125	428	1	
⑨	等辺山形鋼	L50×50×6t	500	4	
⑩	平 鋼	9t×55	109	8	
⑪	平 鋼	6t×133	210	1	
⑫	電 線 管	G(36)	3233	2	
⑬	電 線 管	G(36)	504	2	
⑭	カップリング	(36)	50	2	
⑮	等辺山形鋼	L40×40×5t	1000	8	
⑯					

道 東 自 動 車 道 新 得 地 区 舗 装 工 事			
図面の種類	セメントコンクリート舗装版工 踏板フレーム		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

融雪設置工 A



ヒーティングユニット仕様

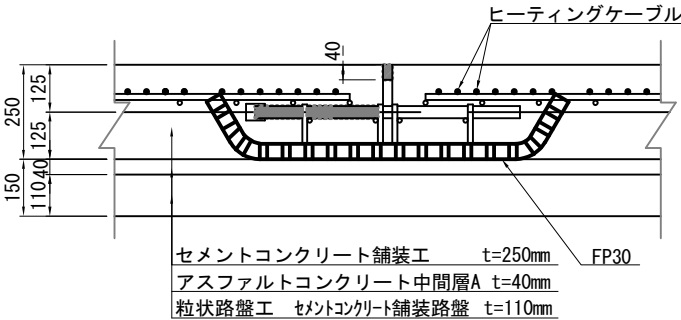
区 分	Aブロック								Bブロック								合 計
電源方式	3φ 3W AC415V 50Hz																
操作方式	五要素(路面温度, 水分, 降雪, 外気温度, 外部気象情報)通電率制御による自動 及び 手動																
施工面積	534.9㎡								498.0 ㎡								
総電力量	177.42 kw								167.37 kw								344.79 kw
ユニット数	20 ユニット								20 ユニット								40 ユニット
設計発熱量	340 w/㎡	300 w/㎡			340 w/㎡				340 w/㎡			300 w/㎡	340 w/㎡				
ユニット番号	A-1	A-2,5	A-3,4	A-6	A-7	A-8	A-9	A-10~20	B-1	B-2,3	B-4	B-5,6	B-7	B-10~15,17~20	B-8,9	B-16	
発熱線種別	HC-37	HC-37	HC-37	HC-110	HC-360	HC-37	HC-37	HC-37	HC-37	HC-110	HC-110	HC-37	HC-37	HC-37	HC-37	HC-110	
発熱線折曲ピッチ	60 mm	60 mm	60 mm	80 mm	50 mm	50 mm	60 mm	60 mm	60 mm	60 mm	80 mm	50 mm	60 mm	60 mm	50 mm	50 mm	
1ユニットの占有面積	27.6 ㎡	29.4 ㎡	29.4 ㎡	18.5 ㎡	8.1 ㎡	25.2 ㎡	27.6 ㎡	27.6 ㎡	27.6 ㎡	16.0 ㎡	18.5 ㎡	26.9 ㎡	27.6 ㎡	27.6 ㎡	25.2 ㎡	14.6 ㎡	
1ユニットの電力量	9.39 kw	8.82 kw	8.82 kw	6.29 kw	2.75 kw	8.57 kw	9.39 kw	9.39 kw	9.39 kw	5.45 kw	6.29 kw	8.05 kw	9.39 kw	9.39 kw	8.57 kw	4.97 kw	
1ユニットの電流	23.5 A	22.1 A	22.1 A	15.7 A	6.9 A	21.4 A	23.5 A	23.5 A	23.5 A	13.6 A	15.7 A	20.1 A	23.5 A	23.5 A	21.4 A	12.4 A	
備 考	入口第一ゲート				入口第二ゲート				環道部	出口第二ゲート		出口第一ゲート			環道部		

凡 例

記 号	名 称
■	ロードヒーティング分電盤
No	ヒーティングユニット
⊗	路面温度検知器
⊙	路面水分検知器
①	外気温度検知器
⑤	降雪検知器
..	リードケーブル接続箇所
—	リードケーブル突出し配管
---	地中埋設配管配線

目地部 舗装構造図 S=1:20

(参考図)



道 東 自 動 車 道 新 得 地 区 舗 装 工 事			
図面の種類	長流枝スマートIC 融雪設備工 配置図(1)		
縮 尺	1:400	図面番号	
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

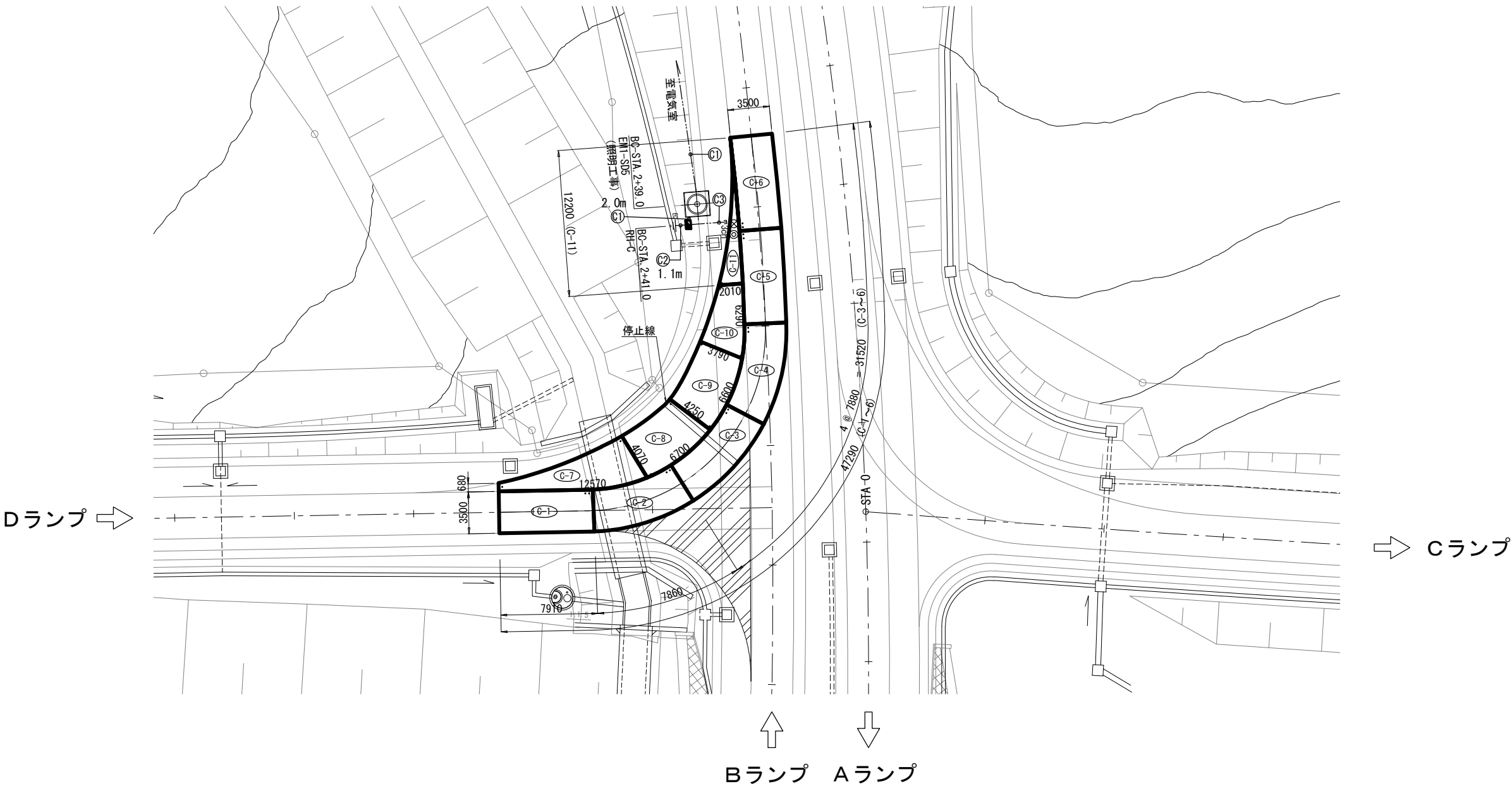
融雪設置工 A

配線・配管表(配置図(1))

番 号	配 線	配 管	備 考
①	RHVV5. 5sq×12	VD25 (4)	A-1～6ユニット
②	CVT150sq 1V22sq	ピット内	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	RHVV5. 5sq×28		A-7～20ユニット
	2PNCT2sq-3c, 2sq-4c		Aブロック路面センサ (RH-A～路面センサ)
	CVV-S2sq-7c		Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
③	2PNCT2sq-3c, 2sq-4c	ピット内/VD40	Aブロック路面センサ (RH-A～路面センサ)
④	CVT150sq 1V22sq	VD100 (1)	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	RHVV5. 5sq×28	VD25 (10)	A-7～20ユニット
	CVV-S2sq-7c	VD40 (1)	Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
⑤	CVT150sq 1V22sq	FP100 (1)	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	RHVV5. 5sq×28	FP30 (10)	A-7～20ユニット
	CVV-S2sq-7c	FP40 (1)	Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
⑥	RHVV5. 5sq×8	VD25 (3)	A-10～13ユニット
⑦	RHVV5. 5sq×8	VD25 (3)	B-8～11ユニット
⑧	RHVV5. 5sq×6	FP30 (2)	B-1～3ユニット
⑨	RHVV5. 5sq×6	VD25 (2)	B-1～3ユニット
⑩	CVT150sq 1V22sq	VD100 (1)	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	RHVV5. 5sq×20	VD25 (7)	A-7～9, 14～20ユニット
	RHVV5. 5sq×14	VD25 (5)	B-1～3, 8～11ユニット
	CVV-S2sq-7c	VD40 (1)	Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
⑪	RHVV5. 5sq×8	VD25 (3)	A-17～20ユニット
⑫	RHVV5. 5sq×10	VD25 (4)	B-16～20ユニット
⑬	CVT150sq 1V22sq	VD100 (1)	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	RHVV5. 5sq×12	VD25 (4)	A-7～9, 14～16ユニット
	RHVV5. 5sq×24	VD25 (8)	B-1～3, 8～11, 16～20ユニット
	CVV-S2sq-7c	VD40 (1)	Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
⑭	RHVV5. 5sq×12	VD25 (4)	A-7～9, 14～16ユニット
⑮	RHVV5. 5sq×8	VD25 (3)	B-12～15ユニット
⑯	CVT150sq 1V22sq	FP100 (1)	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	CVV-S2sq-7c	FP40 (1)	Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
	RHVV5. 5sq×32	FP30 (11)	B-1～3, 8～20ユニット
⑰	CVT150sq 1V22sq	VD100 (1)	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	CVV-S2sq-7c	VD40 (1)	Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
	RHVV5. 5sq×32	VD25 (11)	B-1～3, 8～20ユニット
⑱	CVT150sq 1V22sq	ピット内	RH-B盤幹線ケーブル, C種接地工事
	CVV-S2sq-7c		Bブロック路面センサ (RH-B～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-B～電気室)
	RHVV5. 5sq×32		B-1～3, 8～20ユニット
⑲	RHVV5. 5sq×8	VD25 (3)	B-4～7ユニット
⑳	2PNCT2sq-3c, 2sq-4c	ピット内/VD40	Bブロック路面センサ (RH-B～路面センサ)
㉑	CVT150sq 1V22sq	FP100 (1)	RH-A盤幹線ケーブル, C種接地工事
	CVV-S2sq-7c	FP40 (1)	Aブロック路面センサ (RH-A～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-A～電気室)
	CVT150sq 1V22sq	FP80 (1)	RH-B盤幹線ケーブル, C種接地工事
	CVV-S2sq-7c	FP40 (1)	Bブロック路面センサ (RH-B～電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-B～電気室)

道 東 自 動 車 道 新 得 地 区 舗 装 工 事			
図面の種類	長流枝スマートIC 融雪設備工 配置図(2)		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

融雪設置工B



ヒーティングユニット仕様

区 分	Cブロック(Dランプ)			
電源方式	3φ 3W AC415V 50Hz			
操作方式	五要素(路面温度, 水分, 降雪, 外気温度, 外部気象情報) 通電率制御による自動 及び 手動			
施工面積	268.5 m ²			
総電力量	91.33 kw			
ユニット数	11ユニット			
設計発熱量	340 w/m ²			
ユニット番号	C-1~7	C-8, 9	C-10	C-11
発熱線種別	HC-37	HC-37	HC-110	HC-360
発熱線折曲ピッチ	60 mm	50 mm	60 mm	60 mm
1ユニットの占有面積	27.6 m ²	25.2 m ²	16.0 m ²	8.9 m ²
1ユニットの電力量	9.39 kw	8.57 kw	5.45 kw	3.01 kw
1ユニットの電流	23.5 A	21.4 A	13.6 A	7.5 A
備 考				

配線・配管表

番 号	配 線	配 管	備 考
①	CVT60sq	FP50 (1)	RH-C盤幹線ケーブル
	CVV-S3.5sq-7c	FP40 (1)	Cブロック路面センサ(RH-C~電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線(RH-C~電気室)
②	IV5.5sq	FP30 (1)	C種接地工事
③	RHV5.5sq×22	VD25 (8)	C-1~11ユニット
	2PNCT2sq-3c, 2sq-4c	VD40 (1)	Cブロック路面センサ(RH-C~路面センサ)

※MH(照明工事)~RH-C間の電線管は、本工事とする。

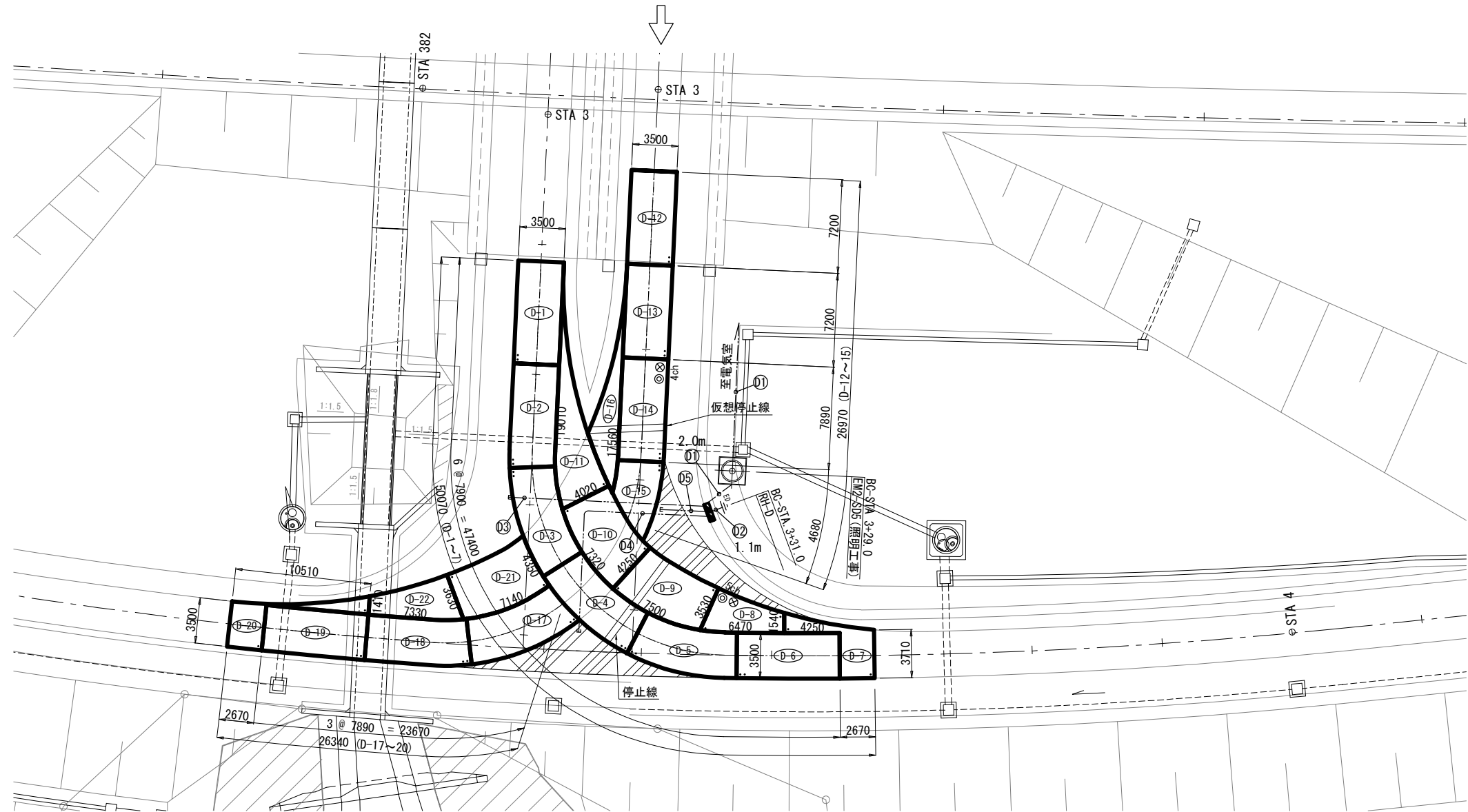
凡 例

記 号	名 称
■	ロードヒーティング分電盤
□ No	ヒーティングユニット
⊗	路面温度検知器
⊙	路面水分検知器
①	外気温度検知器
Ⓢ	降雪検知器
..	リードケーブル接続箇所
—→	リードケーブル突出し配管
---	地中埋設配管配線
⊥ EC	C種接地工事

道 東 自 動 車 道 新 得 地 区 舗 装 工 事			
図面の種類	長流枝スマートIC 融雪設備工 配置図(3)		
縮 尺	1:400	図面番号	
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

融雪設置工 C

Aランプ



Bランプ

ヒーティングユニット仕様

区 分	Dブロック (ABランプ)			
電源方式	3φ 3W AC415V 50Hz			
操作方式	五要素(路面温度, 水分, 降雪, 外気温度, 外部気象情報) 通電率制御による自動 及び 手動			
施工面積	528.6 m ²			
総電力量	179.86 kw			
ユニット数	22ユニット			
設計発熱量	340 w/m ²			
ユニット番号	D-1~6, 9~11 14, 17~19, 21	D-12, 13	D-15, 16, 22	D-7, 8, 20
発熱線種別	HC-37	HC-37	HC-110	HC-110
発熱線折曲ピッチ	60 mm	50 mm	60 mm	50 mm
1ユニットの占有面積	27.6 m ²	25.2 m ²	16.0 m ²	14.6 m ²
1ユニットの電力量	9.39 kw	8.57 kw	5.45 kw	4.97 kw
1ユニットの電流	23.5 A	21.4 A	13.6 A	12.4 A
備 考				

配線・配管表

番 号	配 線	配 管	備 考
①	CVT100sq	FP65 (1)	RH-D盤幹線ケーブル
	CVT100sq	FP65 (1)	RH-D盤幹線ケーブル
	CVV-S3.5sq-7c×2	FP50 (1)	Dブロック路面センサ (RH-D~電気室)
	CVV-S2sq-2c		漏電警報信号線 (RH-D~電気室)
②	1V22sq	FP30 (1)	C種接地工事
③	RHV5.5sq×12	VD25 (4)	D-1~3, 20~22ユニット
④	RHV5.5sq×12	VD25 (4)	D-4~6, 17, 18, 19ユニット
⑤	RHV5.5sq×20	VD25 (7)	D-7~16ユニット
	2PNCT2sq-3c, 2sq-4c	VD40 (1)	Dブロック路面センサ (RH-D~4ch路面センサ)
	2PNCT2sq-3c, 2sq-4c	VD40 (1)	Dブロック路面センサ (RH-D~5ch路面センサ)

※MH(照明工事)~RH-D間の電線管は、本工事とする。

凡 例

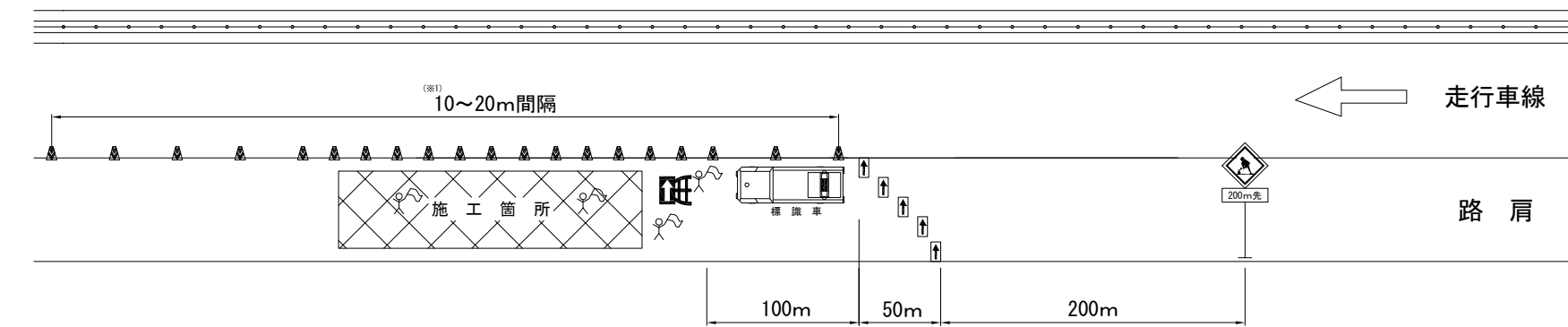
記 号	名 称
	ロードヒーティング分電盤
	ヒーティングユニット
	路面温度検知器
	路面水分検知器
	外気温度検知器
	降雪検知器
	リードケーブル接続箇所
	リードケーブル突出し配管
	地中埋設配管配線
	C種接地工事

道 東 自 動 車 道 新 得 地 区 舗 装 工 事			
図面の種類	長流枝スマートIC 融雪設備工 配置図(4)		
縮 尺	1:400	図面番号	
設計会社名			
工事会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

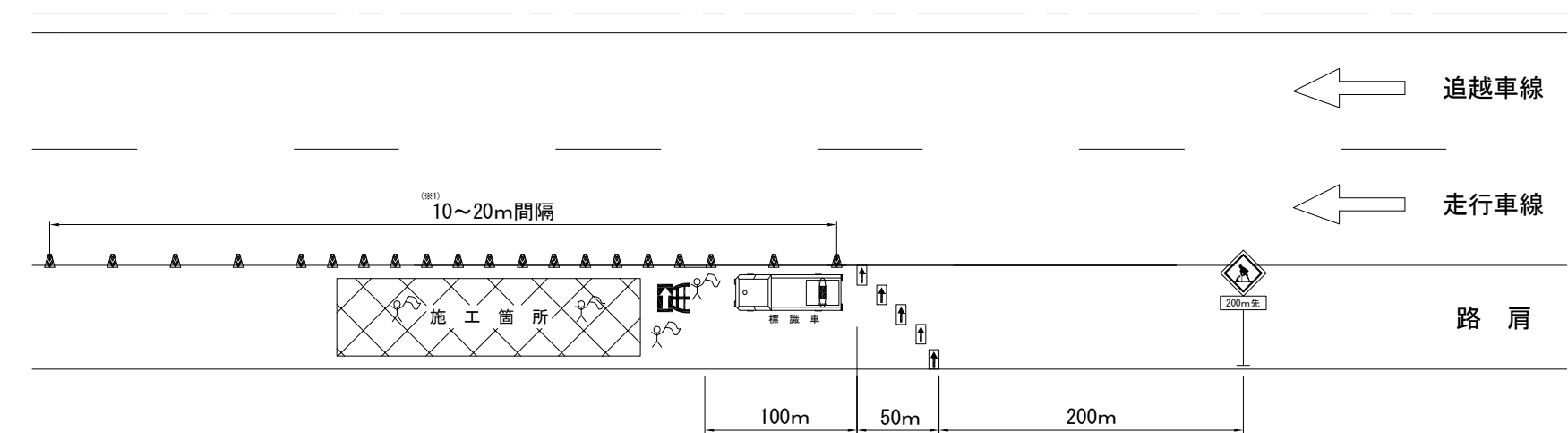
交通規制工

規制図（１）

路肩規制（片側 1 車線部）



路肩規制（片側 2 車線部）



記号説明事項

交通監視員(交通規制工で計上している交通監視員)

ロボット誘導員

矢印板(高輝度反射式)

ラバーコーン

工事回転灯

進入車強制停止装置又は防護車両の設置

(※ 1) 施工箇所は、10m間隔に設置する。

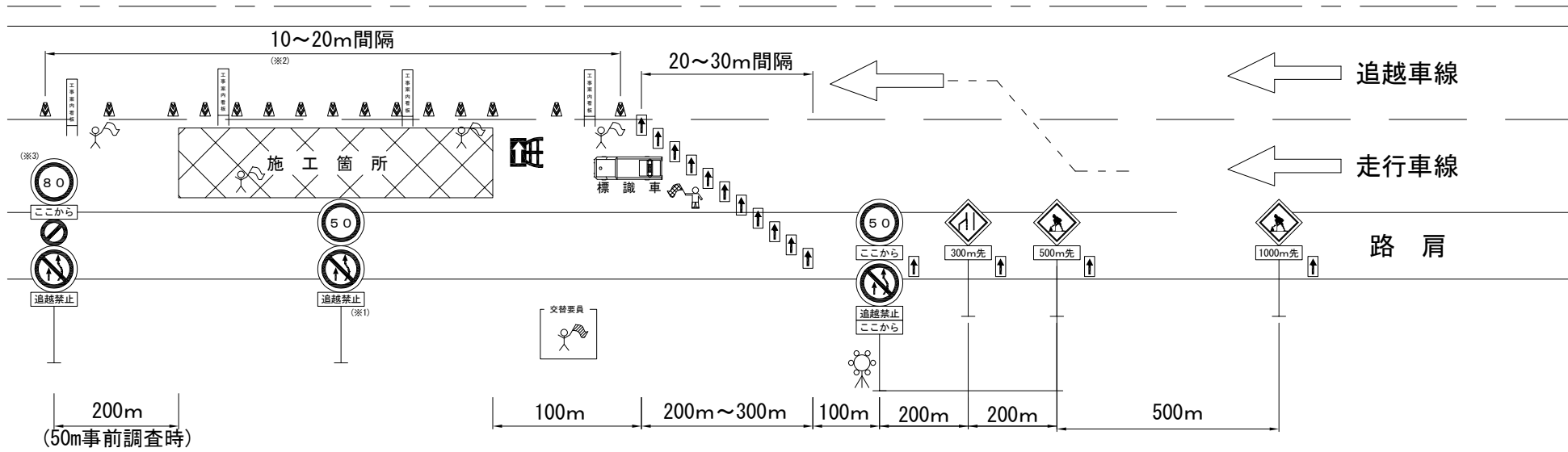
・ 上記規制図は、標識工（事前調査）及び仮設防護柵工等に関する標準図とする。

道 東 自 動 車 道 新 得 地 区 舗 装 工 事		
図面の種類	交通規制工 規制図（２）	
縮 尺	図面番号	
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所	

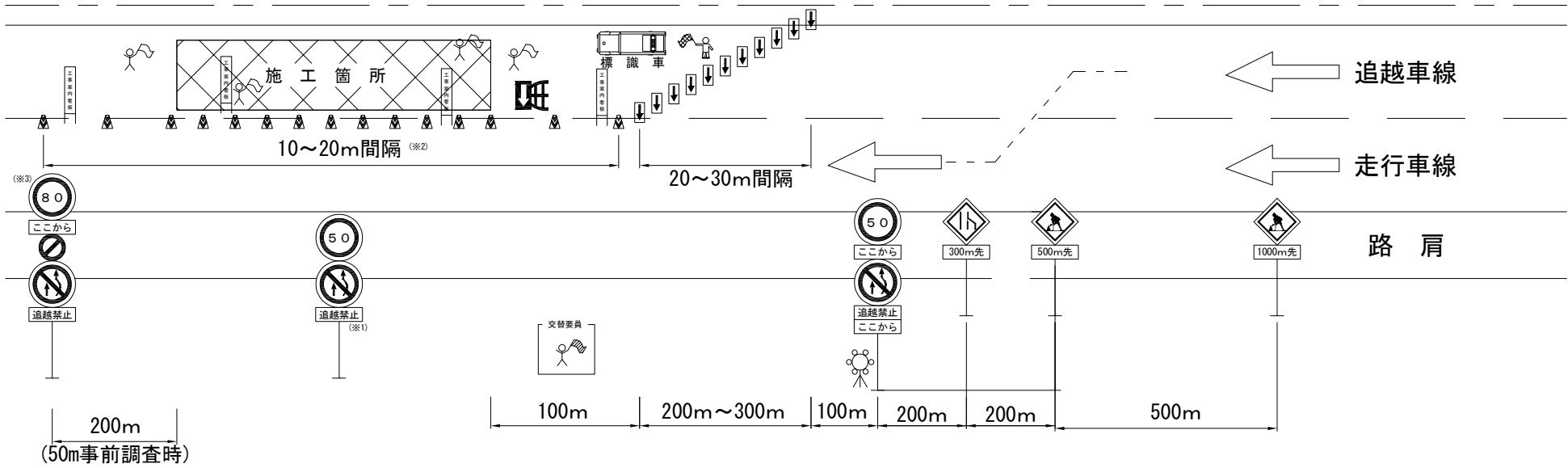
交通規制工







規制図(2)

走行車線規制



追越車線規制



- ## 記号説明事項
- | | |
|---|--------------------------|
|  | 交通監視員（交通規制工で計上している交通監視員） |
|  | ロボット誘導員 |
|  | 矢印板（高輝度反射式） |
|  | ラバーコーン |
|  | 工事回転灯 |
|  | 進入車強制停止装置又は防護車両の設置 |

(※1) 規制延長が1kmを超える場合、中間部に設置する。

(※2) 施工箇所は、10m間隔に設置する。

(※3) 当該区間の規制速度を表示する。

・上記規制図は、舗装工（事前調査）、標識工、路面標示工等の標準図とする。

道 東 自 動 車 道			
新 得 地 区 舗 装 工 事			
図面の種類	交通規制工 規制図（２）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		